

2023

6月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi Shinkin Bank



1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	27	0
今後3か月程度の見通し	0	26	2

【漁業】

銚子港の令和5年5月の総水揚げ数量は23,953トンで、前年同月比▲16,943トンとなった。
総水揚げ金額は3,203百万円で、前年同月比+119百万円となった。

【農業】

旭地区のキュウリ・ミニトマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ(等級:秀) 1本当たり 高値 28円 安値 20円

ミニトマト(Mサイズ)1パック当たり 高値 110円 安値 90円

各品目の生産量が増加したことが、価格下落の主要因である。資材価格の高止まりに変化は無いことから、生産者の収益状況は引き続き注視が必要である。

【商業】

銚子市では、「銚子ビール」ブランドのクラフトビールを手掛けるチョウシ・チアーズ(銚子市)が、増産に向け市内に新たな醸造拠点「銚子ビール 藤兵衛醸造所—Choshi Good BeerCafe—」を開設した。地元食材を使ったメニューと一緒に楽しめるビールカフェも併設し、5月22日に営業を開始した。

銚子ビール事業はクラフトビールを通じて銚子を盛り上げたいと、2017年に委託生産から始まり、20年に自社の醸造所を犬吠埼に開設した。しかし、製造量の少なさのため引き合いがあっても断ることがあったという。

新醸造所は同市垣根町に今春完成。既存の犬吠埼醸造所の設備を移転、タンク容量を増強。従来の約5~7倍の生産能力拡大を見込む。缶の充填機を導入し、缶製品の製造にも乗り出す。

カフェ(20席)では、市内で水揚げされた鮮魚で作る「フィッシュ・アンド・チップス」や旭市産ソーセージなどを提供する。銚子ビールは5種類ほどで、新醸造所で初醸造された「All for One(オール・フォー・ワン) —Build up IPA—」も提供予定。フルーティーでにがり強いのが特徴で、飲みやすい仕上がりとなっている。

【観光業】

「ほたる川」の愛称が付けられた山田川が流れるいすみ市山田地区で、ゲンジボタルの鑑賞イベントが開かれた。最終日5月27日にはキッチンカーや音楽演奏などを行う「源氏ぼたる祭り」が開かれた。

同地区は昔からホタルが自然生息していて、毎年5月下旬~6月上旬に見ごろを迎える。ホタルが舞う環境を守ろうと地元住民が環境保全に力をいれており、市が「源氏ぼたるの里」に指定。環境省の「ふるさといきものの里」にも認定されている。鑑賞イベントでは、ホタルが見える一定エリアを車両進入禁止にし、該当の一部に暗幕をかけてちょうちんに明かりをともして、ホタルが飛び交う様子を楽しんでもらう。5月中旬ごろから田んぼや草むらの暗闇で黄緑色をした小さな光が漂っているが、地元の人には「ホタルがたくさん飛ぶようになるのは少し先になりそう」と話した。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和5年5月の総水揚げ数量は23,953トンで、前年同月比▲16,943トンとなった。総水揚げ金額は3,203百万円で、前年同月比+119百万円となった。

勝浦港の令和5年5月の総水揚げ数量は3,961トンで、前年同月比▲2,865トンとなった。総水揚げ金額は1,784百万円で、前年同月比▲785百万円となった。

銚子市では旬のマイワシが水揚げされている。「入梅いわし」と呼ばれ、脂乗りがよく特においしいとされる時季で、6月の水揚げは今年の半分以下と厳しい状況が続いているが、同市を中心とした飲食店6店舗は共通メニュー「おまかせ御膳」を提供するなどしてシーズンを盛り上げ、入梅いわし目当てに県内外から多くの人が銚子を訪れている。

銚子市漁協によると、昨年6月のマイワシの水揚げは約2万3千トンあったが、今年6月は26日午前までに計約7800トン。例年と比べても少ない。ただ、4～5月はサイズもよく水揚げもある程度あったという。

6月以降はしけで漁ができない日が多かったほか、北上した魚を追って東北などに行く船もあり水揚げが減っていた。漁業関係者は「銚子の水揚げシーズン(は)終盤とも感じるがまだ期待している」と話した。

銚子魚市場水揚げ高

銚子市漁業協同組合調べ

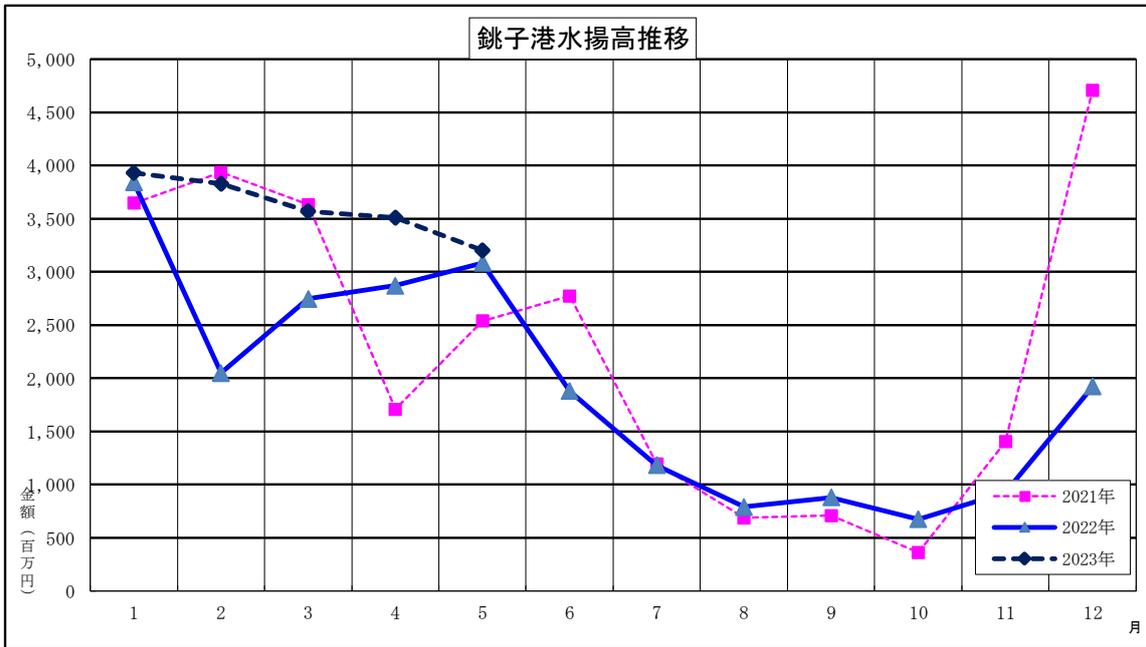
種類	区分	数量 (トン)			金額 (千円)		
		2023年5月	前年同月	前年同月比	2023年5月	前年同月	前年同月比
鰯		21,838	37,485	▲ 15,647	2,191,361	1,574,989	616,372
鯖		204	7	197	35,437	405	35,032
鰹		9	19	▲ 10	1,325	2,699	▲ 1,374
鰹・鮪		1,559	3,109	▲ 1,550	695,854	1,293,887	▲ 598,033
(内鰹一本釣)		(35)	(0)	(35)	(17,029)	(0)	(17,029)
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		242	170	72	156,200	94,642	61,558
その他		101	106	▲ 5	122,539	116,908	5,631
合計		23,953	40,896	▲ 16,943	3,202,716	3,083,530	119,186

前月比	数量	79.94%
	金額	91.31%
前年同月比	数量	58.57%
	金額	103.87%



水揚げ日数

	2023年5月	2023年4月	2022年5月
鰯	8日	9日	11日
鯖	1日	0日	2日
鰹	2日	1日	1日
鰹・鮪	13日	18日	20日
(内鰹一本釣)	1日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	20日	21日	19日
その他	23日	23日	22日



■ 農 業

旭地区のキュウリ・ミニトマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ(等級:秀) 1本当たり 高値 28円 安値 20円

ミニトマト(Mサイズ)1/パック当たり 高値 110円 安値 90円

各品目の生産量が増加したことが、価格下落の主要因である。資材価格の高止まりに変化は無いことから、生産者の収益状況は引き続き注視が必要である。

横芝光町特産のひかりねぎの相場は1箱(5.5kg)1,600円～2,200円で取引された。

銚子地区のキャベツの価格相場は、以下の通り。

キャベツ 買値500円、売値800円

キャベツの値段は例年通り、収穫時期の終わりに近づきLサイズの量が減り、値段の安い2L(形の良いサイズで収穫できず大きく育ってしまったサイズ)売値500円が増えている。

■ 商 業

銚子市では、「銚子ビール」ブランドのクラフトビールを手掛けるチョウシ・チアーズが、増産に向け市内に新たな醸造拠点「銚子ビール藤兵衛醸造所—Choshi Good BeerCafe—」を開設した。地元食材を使ったメニューと一緒に楽しめるビールカフェも併設し、5月22日に営業を開始した。

銚子ビール事業はクラフトビールを通じて銚子を盛り上げたいと、2017年に委託生産から始まり、20年に自社の醸造所を犬吠埼に開設した。しかし、製造量の少なさのため引き合いがあっても断ることがあったという。

新醸造所は同市垣根町に今春完成。既存の犬吠埼醸造所の設備を移転、タンク容量を増強。従来の約5～7倍の生産能力拡大を見込む。缶の充填機を導入し、缶製品の製造にも乗り出す。

カフェ(20席)では、市内で水揚げされた鮮魚で作る「フィッシュ・アンド・チップス」や旭市産ソーセージなどを提供する。銚子ビールは5種類ほどで、新醸造所で初醸造された「All for One(オール・フォー・ワン) —Build up IPA—」も提供予定。フルーティーでにがり強いのが特徴で、飲みやすい仕上がりとなっている。

千葉県立銚子商業高校の生徒が練り物製造・販売の市内老舗「嘉平屋」と連携し、銚子の日の出をイメージした揚げかまぼこ「サンライズボール」を開発した。「名物商品になって」と願いを込めて、5月3日から販売している。

銚子・犬吠埼は、離島・山頂を除いて「日本一早い初日の出」で知られることから、サンライズボールは日の出に見立てて球状に。中にウズラの卵を入れて、刻んだ紅ショウガとニンジンで太陽の光を表現した。

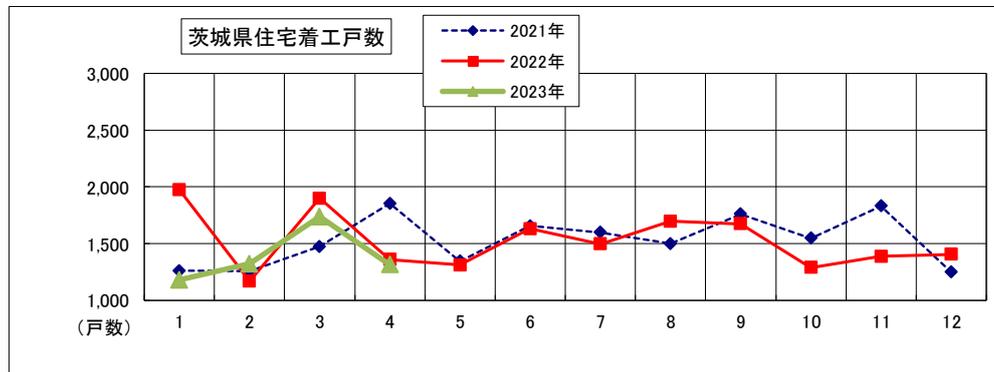
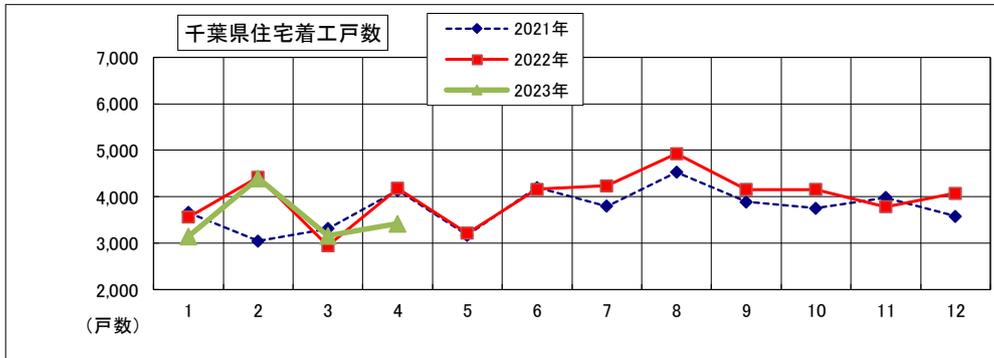
昨年度から開発を開始し、試作品の試食や改良が進められた。昨年度のプロジェクメンバーの生徒が今春卒業し、本年度の生徒が引き継いだ。携わった生徒は「先輩たちから開発を受け継いで完成させることができた。食卓でメインのおかずになるといい。嘉平屋さんの名物商品になってほしい」と話した。

■ 建設業

令和5年4月の住宅着工戸数は、千葉県で3,421戸と前年同月比106.5%(+210戸)、茨城県では1,315戸で前年同月比100.15%(+2戸)となった。前月(令和5年3月)比では、千葉県で+260戸、茨城県では▲423戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2023年4月	前月戸数	増減
千葉県	3,421	3,161	260
茨城県	1,315	1,738	▲ 423



国土交通省統計情報より

■ 観光業

「ほたる川」の愛称が付けられた山田川が流れるいすみ市山田地区で、ゲンジボタルの鑑賞イベントが開かれた。最終日5月27日にはキッチンカーや音楽演奏などを行う「源氏ほたる祭り」が開かれた。

同地区は昔からホタルが自然生息していて、毎年5月下旬～6月上旬に見ごろを迎える。ホタルが舞う環境を守ろうと地元住民が環境保全に力をいれており、市が「源氏ほたるの里」に指定。環境省の「ふるさといきものの里」にも認定されている。

鑑賞イベントでは、ホタルが見える一定エリアを車両進入禁止にし、該当の一部に暗幕をかけてちょうちんに明かりをともして、ホタルが飛び交う様子を楽しんでもらう。5月中旬ごろから田んぼや草むらの暗闇で黄緑色をした小さな光が漂っているが、地元の人には「ホタルがたくさん飛ぶようになるのは少し先になりそう」と話した。

佐倉市では、県内最大級の花火大会「佐倉花火フェスタ(佐倉市民花火大会)」を8月5日午後7時から、印旛沼湖畔で開催すると発表した。2020年以降は新型コロナウイルス禍の影響等で中止や秋実施が続いており、夏の通常開催は4年ぶり。打ち上げは1万8千発を予定。目玉は音楽に合わせて10分間に6千発を続けて打ち上げる「ビッグプレミアムスターメイン」で、直径500メートルの巨大な花火が開く「二尺玉」、県内でも珍しい手筒花火も見どころ。荒天時は翌日に順延する。

前身を含め62回を数える今大会は、例年8月第1週の土曜日に印旛沼湖畔の佐倉ふるさと広場(同市臼井田)や周辺で開催。佐倉の夏の風物詩として市民に親しまれてきた。

市担当者は「印旛沼の花火といえば夏という印象が定着している」と話す。夏開催決定を公表して以降、市民から好意的な反応が寄せられているという。6月からは各種有料観覧チケットを順次販売する。

■ 不動産業

市場に出ている商品の不足に加え、都内企業の進出により千葉市内の物件については価格高騰が継続(2~3割)。仕入価格高騰に伴い、販売価格も上昇しており動きが鈍くなっている状況。大手ハウスメーカー以外は資材高騰により建売も減少している。

茂原市では、コロナ禍でのリモートへの勤務形態の変化から、東京より1時間程度・中古物件の相談は多いものの、扱う物件の数は不足している。

新茂原周辺の需要が高まっており、分譲地も売れ行きが良い傾向。

■ 養豚業・畜産業

令和5年5月の東京市場での豚枝肉(上)卸売価格相場は645円/kg(速報値)となり、前年同月比で+12円/kgとなった。

鶏卵(Mサイズ)卸売価格は350円/kgとなり、前年同月比で+131円/kgとなった。

独) 農畜産業振興機構 / J A 全農たまご(株) 統計情報より

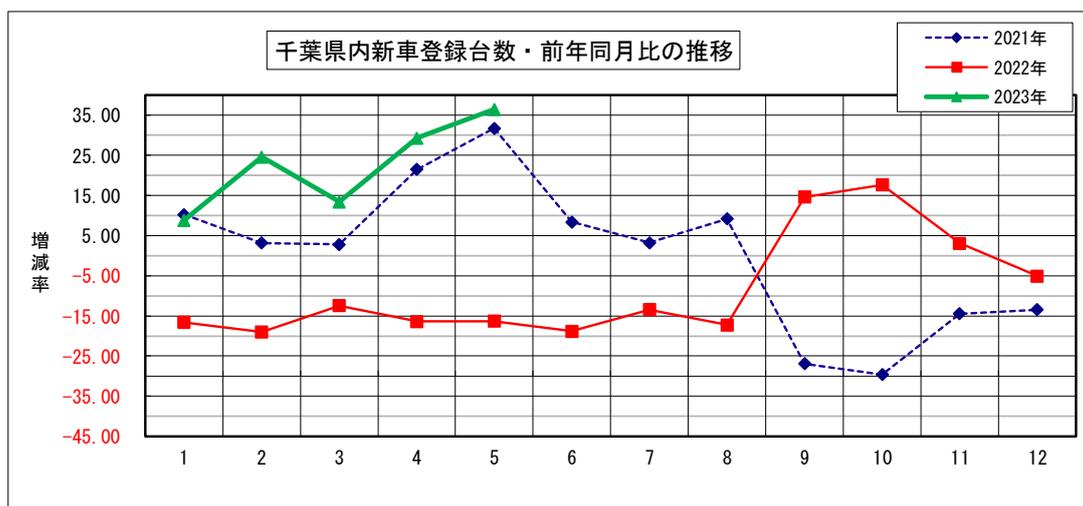
■ 自動車ディーラー

令和5年5月における千葉県内の登録車新車販売台数(軽自動車除く)は前年同月比36.5%増の9,995台(前年同月7,324台)と、5カ月連続で前年実績を上回った。

占拠率は1位がトヨタ(50.6%)、2位は日産(10.6%)、3位はホンダ(8.7%)となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

		2023年5月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,749	5,902	97.41%	3,578	160.68%
	小型	2,784	3,100	89.81%	2,510	110.92%
	小計	8,533	9,002	94.79%	6,088	140.16%
貨物	普通	450	450	100.00%	297	151.52%
	小型	724	725	99.86%	711	101.83%
	小計	1,174	1,175	99.91%	1,008	116.47%
特殊等	特殊	270	227	118.94%	226	119.47%
	バス	18	27	66.67%	2	900.00%
	小計	288	254	113.39%	228	126.32%
総合計		9,995	10,431	95.82%	7,324	136.47%



一社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2023年4月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.81	0.87	▲ 0.06	0.81	0.00
茂原公共職業安定所管内	0.82	0.92	▲ 0.10	0.82	0.00
いすみ公共職業安定所管内	1.10	1.30	▲ 0.20	0.96	0.14
成田公共職業安定所管内	0.96	1.08	▲ 0.12	0.74	0.22
佐原公共職業安定所管内	0.84	0.95	▲ 0.11	0.91	▲ 0.07
千葉県	0.99	1.09	▲ 0.10	0.87	0.12

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和5年5月度】

2023年(令和5年)5月度の企業倒産件数は23件、前月比6件減(20.6%減)、前年同月比では9件増(64.2%増)となり、平成以降の5月単月では2006年(平成18年)の23件と並んで8番目に少ない件数となった。

負債総額は35億9,700万円、前月比78.7%減、前年同月比では47.9%増となった。平成以降の5月単月では1991年(平成3年)の32億1,000万円に次いで12番目に少ない金額となった。

産業別では『サービス業他』が8件(構成比34.8%)で最多、次いで『小売業』が4件(17.4%)『建設業』と『卸売業』が各3件(構成比13.0%)となった。

資本金別では『300万円以上(1000万円未満)』が11件(構成比47.8%)で最多、次いで『1000万円以上(3000万円未満)』が5件(構成比21.7%)となった。

従業員数別では『5名未満』が16件(構成比69.6%)で最多となった。

原因別では『業績不振』が22件(構成比95.7%)で最多となった。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した『新型コロナウイルス関連倒産』については8件(負債1000万円未満の小口倒産を含めると9件)発生した。

倒産形態別では『破産』が20件(構成比87.0%)で最多となり、再生型の法的手続きは発生しなかった。

3月13日以降、マスク着用は個人判断へと切り替わり、5月8日には新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけを「5類」へ移行した。この間、新規感染者数の急増や新型コロナウイルスの強毒性への変異などは発生せず、社会経済活動はコロナ禍前への回帰が加速。東京商工リサーチが実施したアンケート調査でも、コロナ禍の企業活動への影響について、「影響が継続している」企業の割合は過去最低、「影響が収束した」企業の割合は過去最高となった。上場企業の決算発表でも過去最高益の更新など好業績が相次ぎ、日経平均株価もバブル後最高値を更新するなど明るい材料が目立ち始めている。

一方、企業倒産件数をみると、2023年3月は28件(前年同月13件)、2023年4月は29件(前年同月11件)、2023年5月は23件(前年同月14件)と推移。コロナ禍からの回復が進む一方で、企業倒産は前年同月を大きく上回る推移を示している。ゼロ・ゼロ融資をはじめとした各種資金繰り支援策は致命的ともいえる売上高の減少・消失をカバーし、少なくない中小企業がその恩恵を享受してきた。しかし、特例的な支援策が終わり、債務の弁済期を迎えたなか、想定外の物価高が企業収益を圧迫。コロナ禍で膨らんだ債務の弁済が困難な状況に陥り事業継続を断念するケースが散見されるほか、ここに来てコロナ禍を乗り切れず事業活動を休止していた企業の破産が表面化するケースも増加している。

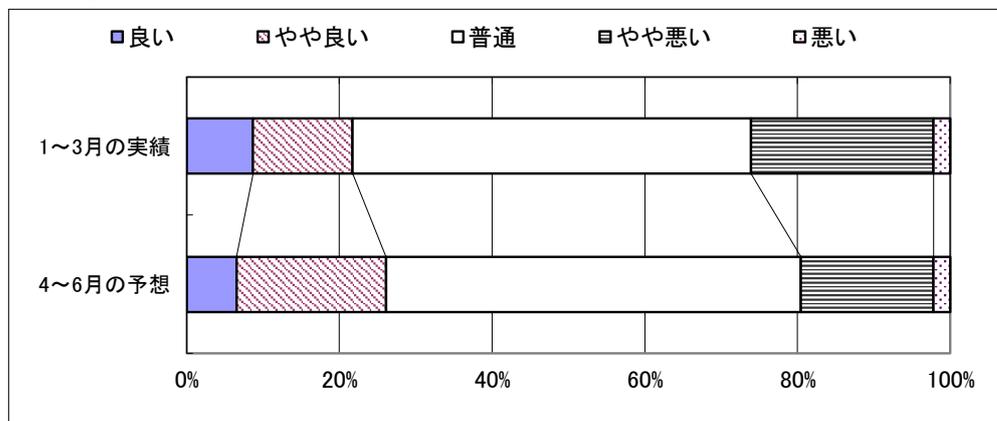
深刻化する人手不足や人件費の高騰も業績回復に水を差す形となっており、コロナ禍初期とは異なる向かい風が強まっている。中小企業を中心とした企業倒産が抑制される要素は少なく、しばらくは現行水準の企業倒産が続くものとみられ、今後、物価高がさらに深刻化した場合、現行水準を上回る企業倒産が発生するケースもあり得るだろう。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

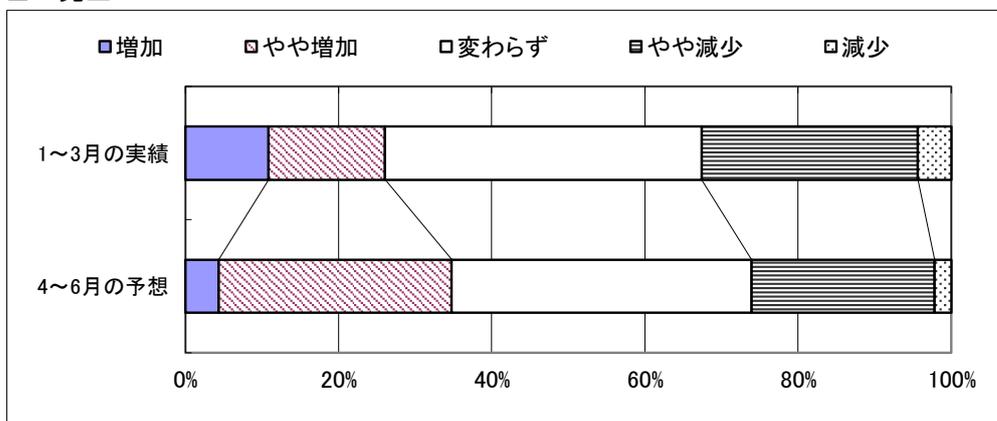
特集 第192回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客48先で、内訳は製造業19先、卸売業8先、小売業7先、サービス業4先、建設業6先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は6月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

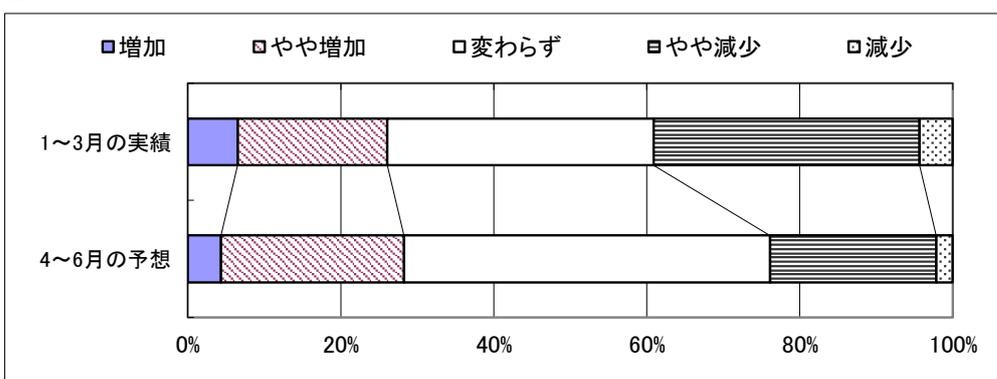
■ 業況



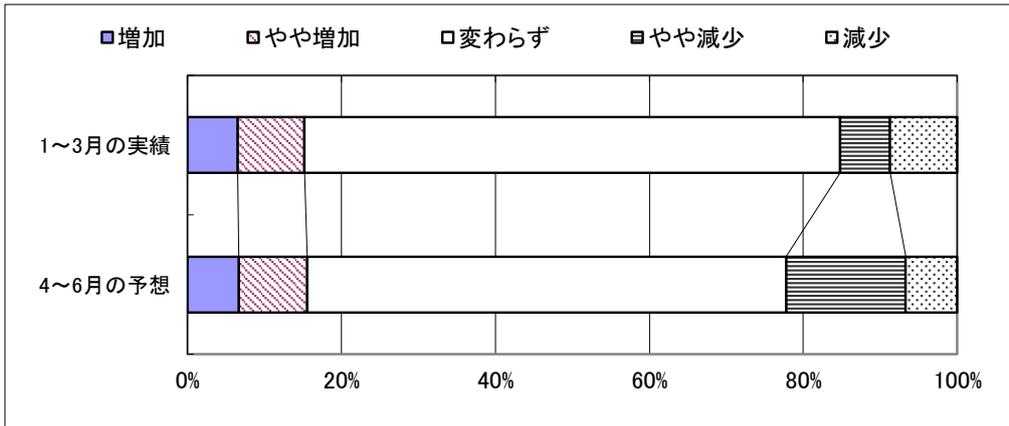
■ 売上



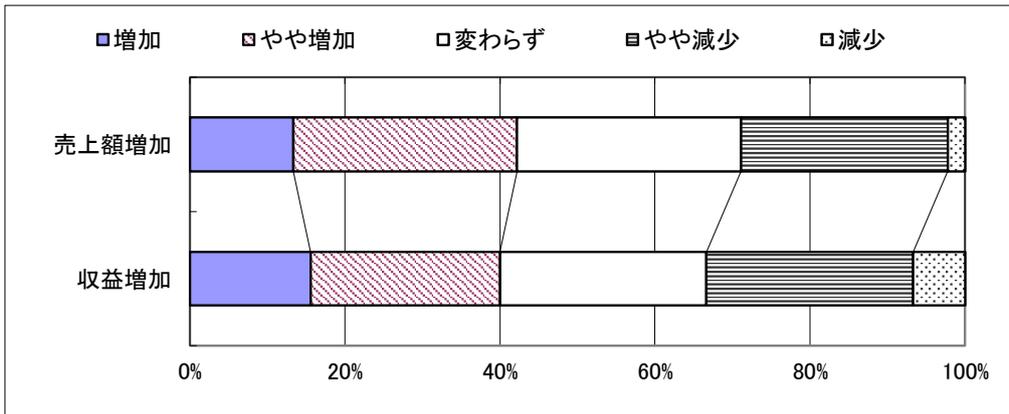
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



経営上の問題点 (業種別上位項目)

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 原材料高 ■ 工場・機械の狭小・老朽化 ■ 人手不足 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 仕入先からの値上げ要請 ■ 人件費の増加 ■ 取引先の減少 ■ 売上の停滞・減少 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 利幅の縮小 ■ 仕入先からの値上げ要請 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人手不足 ■ 材料価格の上昇 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 利幅の縮小 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 材料価格の上昇 ■ 合理化の不足 ■ 技術力の不足 ■ 人手不足 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 商品物件の不足 ■ 利幅の縮小

当面の重点経営施策 (業種別上位項目)

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 人材を確保する ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する ■ 品揃えを充実する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 仕入先を開拓・選別する ■ 人材を確保する ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 品揃えを改善する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 宣伝・広告を強化する ■ 販路を広げる ■ パート化を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術力を高める ■ 人材を確保する ■ 教育訓練を強化する ■ 特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報力を強化する ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 提携先を見つける

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
株式会社千葉日報社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp



ちょうしんきん 相談会・セミナーのご案内



ちょうしんきんでは、(一社)千葉県中小企業診断士協会と連携した経営相談会や、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継に関する個別相談会を、営業エリア内の各地で開催しています。

また、法律や税務等に関する無料相談会を本店で毎月開催しています。いずれも、ご参加・ご相談は無料です。お気軽にご参加ください。

経営相談会

- ◆2023年6月21日(水) 開催場所：本店
- ◆2023年8月16日(水) 開催場所：旭中央支店
- ◆2023年10月18日(水) 開催場所：東金支店
- ◆2023年12月20日(水) 開催場所：大原支店
- ◆2024年2月21日(水) 開催場所：神栖支店

事業承継に関する個別相談会

- ◆2023年7月12日(水) 開催場所：大原支店
- ◆2023年9月13日(水) 開催場所：神栖支店
- ◆2023年11月8日(水) 開催場所：本支店
- ◆2024年1月10日(水) 開催場所：旭中央支店
- ◆2024年3月13日(水) 開催場所：東金支店

受講者募集

承継の準備は進んでいますか？

定員：各会場10名

申込は先着順

募集期間：7月3日（月）～

定員になり次第終了

事業承継支援ネットワークちば

令和5年度

後継者育成塾

受講料
無料

後援：千葉商工会議所/松戸商工会議所/銚子商工会議所/いすみ市商工会/
千葉信用金庫/銚子信用金庫/東京ベイ信用金庫/千葉県信用保証協会/
日本政策金融公庫（千葉支店・松戸支店）/千葉県産業振興センター

事業承継支援ネットワークちばでは次世代を担う後継者育成のため、後継者育成塾を開催します。本塾では「後継者としての心構え」や「経営の基礎知識」を講師のレクチャーやワークショップを通じて学んで頂き、後継者の皆さまが経営者になる第一歩を踏み出せるようお手伝いします。

第1期

千葉商工会議所会場

(千葉市中央区中央2-5-1)

千葉中央ツインビル2号館13階)

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
9月7日(木)	9月21日(木)	10月5日(木)	10月19日(木)	応相談

第2期

松戸商工会議所会場

(松戸市松戸1879-1)

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
10月18日(水)	11月1日(水)	11月15日(水)	11月29日(水)	応相談

第3期

いすみ市商工会会場

(いすみ市大原7400-8)

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
10月25日(水)	11月8日(水)	11月22日(水)	12月6日(水)	応相談

第4期

銚子商工会議所会場

(銚子市三軒町19-4)

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
1月17日(水)	1月24日(水)	2月7日(水)	2月21日(水)	応相談

カリキュラム（各回18：30～20：30、第5回は個別に日時を設定して実施）

	テーマ	
第1回	経営者になる	心構え、リーダーシップ、ビジョン、戦略、我が社の経営
第2回	売上を伸ばす	売れる仕組み作り、販売管理、ITの活用、我が社の営業
第3回	財務会計を知る	決算書の内容、資金繰り、株式の価値、我が社の決算書
第4回	組織を強くする	モチベーションの向上、制度上の留意点、我が社の職場作り
第5回	個者面談	後継者育成塾の振り返りと事業承継計画に関する助言

※毎回、事業承継計画の作成に向けたガイダンスも実施します。

主催

事業承継支援ネットワークちば

経済産業省関東経済産業局 委託事業

(受託機関：千葉商工会議所)

千葉県

事業承継・引継ぎ支援センター

TEL：043-305-5272

FAX：043-305-5273

[相談時間]

開催日10:00～16:00



<https://chiba-jigyohikitsugi.jp/>



受講対象者

中小企業の後継者（予定候補も含む）
 または、承継間もない方。
 かつ、全てのカリキュラムに参加可能で、積極的に受講熱意のある方。
 ※コンサル・同業者の方は受講をお断りする場合があります。

**受講期間
 申込期限**

7月3日（月）から
 定員になり次第終了

受講料

無料

定員

各会場 10名
 申込は**先着順**とします。

申込方法

申込書に必要事項をご記入のうえ、
 FAXまたはEメールにて送付ください。
 事務局より申込確認のご連絡をいた
 します。

留意事項

原則、全てのカリキュラムへ参加いただきます。
 他の期の会場にて受講することはできません。
 講義前後にレポートを求められることがありますので、必ずご提出ください。
 予め、当センター相談員より承継の準備状況等について個別にお伺いいたします。

後継者育成塾申込書

千葉県事業承継・引継ぎ支援センター 行

FAX 043-305-5273

※申込会場を○で囲んでください。

お申込日 年 月 日

申込会場	1. 千葉商工会議所 2. 松戸商工会議所 3. いすみ市商工会 4. 銚子商工会議所		
事業者名		代表者名	
所在地	〒 -	フリガナ	
		受講者	(歳) (代表者との関係)
TEL (会社)		希望連絡先 TEL	*携帯電話可
FAX (会社)		メールアドレス	
業種		取扱商品	
従業員数	人 (うちパート 人)	資本金	万円

※ご記入いただきました個人情報は、法令の定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、本相談会の実施を目的としてのみ利用いたします。
 目的外利用することや第三者に提供することはありません。

(問い合わせ先)

千葉県事業承継・引継ぎ支援センター (担当：有水)

千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館12階 TEL：043-305-5272

E-mail：shokei-jimukyoku@chiba-cci.or.jp